

【縫製競技 講評】

【課題の概要】

縫製競技は裁断済みの材料で時間内に指示されたスタイルの製品（エプロン）を作成し、出来栄や作業工程の正確さを競います。

競技当日は指示書に基づいて、ミシンでエプロンを作りました。

【当日の選手全体の良かった点】

- ・一つ一つの作業工程を考えながら制作されていました。
- ・全員の選手の方が、4時間以内に完成されました。
- ・けがもなく良かったと思います。
- ・皆さん本当に頑張りました。

【当日の選手全体の直すべき点（減点が多かった点）】

- ・袖ぐりカーブの縫い方：ひきつりがあり、アイロンでくせ取りしてからミシンをかけた方が良いと思います。
- ・肩ひも腰ひも：よじれがないように注意してミシンをかけてください。
- ・フリルギャザー寄せ：均等に寄せてください。

【次回の当該競技への参加を考えている人が気をつけるべき点】

- ・競技課題の仕様書を読まれてください。作業工程を理解していると作業順序がわかりやすく、時間の短縮にもなりますし、余裕が生まれ良い作品が仕上がると思います。また、ミシンかけ、何回も練習されてください。

